

件 名	県政に対する疑問について
受付日	令和7年5月 12 日
ご意見・ご提案 の概要	知事のインタビュー記事で、「行き詰まり」や「閉塞感」、「現状維持は衰退」、「県で実施した仕事は国政に」、「安心とワクワク」、「人やモノが集まる岐阜県」といったキーワードがあったが、意味するところが曖昧であり、県民に何を伝えたいのか分からない。 特定の受益者以外の人、特に派手なアクションなどは求めていると思う。 知事のすべき仕事は、希望的なスローガンを掲げることではない。 岐阜の宝物は、乱開発を免れて残った自然や歴史遺産である。 子育てをするのであれば、美しい景観と環境の中でしたいと考えるのではないか。 河川の汚れを半減する対策に取り組むなど、一見、目につかないところに最小限の予算を割り振る事で、最大の効果を得ることが首長の手腕だと思う。
県の考え方	貴重なご意見をありがとうございます。 頂いたご意見は、今後の県政運営の参考といたします。
担当課	総務部 行政管理課